

IPPOワークショップ2021

「精神分析的な理解を現場でどう生かすか」

***** 医療・学生相談・産業分野における体験 *****

心理臨床、精神科臨床の現場には様々な領域があります。精神分析的サイコセラピーを実践できる場もあれば、それを純粋な形で実施するのが難しかったり、適切でなかったりする臨床現場もあります。また、すべての患者やクライアントに精神分析的サイコセラピーが役に立つわけでもありません。そうした様々な臨床現場において、精神分析的な理解をどう生かしていけるのかは、精神分析を学ぶ臨床家にとっては切実な問題です。

本ワークショップでは、精神分析的な理解の基礎を踏まえながら、精神分析的サイコセラピストや訓練生に、医療、学生相談、産業領域での経験を話していただき、こうした問題を、参加者とともに話し合っ一緒に考えていきたいと思います。

会場
オンライン
(Zoom)

【日時】 2021年12月19日(日) 12:30~18:00

【参加費】 5000円 *臨床心理士研修ポイント申請予定

【対象】 医師、臨床心理士、公認心理師、それに準ずる専門家、大学院生、研修生で、守秘義務を厳守いただける方

司会:平井正三(御池心理療法センター/IPPO理事)

前半:各分野での話題提供と討議(約2時間50分)

・「精神分析的な理解の基礎」

鈴木 千枝子(大阪心理臨床研究所/IPPO理事)

・話題提供:

①医療領域:鈴木 千枝子

②学生相談領域:篠原 京子(IPPO訓練生)

③産業領域:齊藤 幸子(IPPO訓練生)

・指定討論:多田 幸子(IPPO訓練生)

・グループディスカッション/全体討議

(休憩:約30分)

後半:事例検討(約2時間10分)

事例提供者:篠原 京子



↑

お申し込みは
こちらからも可能です

(<http://ippo2017.com/training>)

お申込み
お問い合わせ

精神分析的サイコセラピーインスティテュート・大阪 (IPPO)

MAIL ipposeminar@gmail.com

URL <http://ippo2017.com/>

件名に「ワークショップ参加申し込み」とご記載の上、①氏名(ふりがな)、②電話番号、③所属・職種、④臨床心理士の方は、臨床心理士番号(研修ポイント申請用)をお知らせください